



### ホオアカ

ホオジロ科〈漂鳥〉全長 16cm  
志木周辺には冬期、冬枯れの水田などにやってくる。渡ってくる個体数は少ないが、いる場所がだいたい一定なので一回見つけると会いやすくなる。頬に明るい茶色の斑があるので「ホオアカ」の名がある。【絶滅危惧Ⅰ類】



### カシラダカ

ホオジロ科〈冬鳥〉全長 15cm  
林縁や農地、ヨシ原などの草地に群れでいることが多い。よく短い冠羽を立てて頭部が高くなるので「頭高(かしらだか)」という。「チッ」と細く小さい声で鳴く。



オス

### アオジ

ホオジロ科〈漂鳥〉全長 16cm  
志木周辺には冬期にやってきて、薄暗い竹やぶや茂み、ヨシ原の中などで見られる。カシラダカの声よりも少し濁った強い声で「ツィッ」と鳴く。オスの頭部は灰色がかった濃い黄緑色で、メスの頭部は全体に淡い茶色。



冬羽

### オオジュリン

ホオジロ科〈漂鳥〉全長 16cm  
志木周辺には、冬期にヨシ原などにやってくる。ヨシの茎から茎へ移動しながら、葉裏や茎の中にいるカイガラムシ類などを食べている。繁殖期には頭部が黒くなるが、冬期は淡褐色で目立たない保護色である。